サポート情報記事

My Tasks: ページング、行の制限、自動更新、即時読み込み

2026 © Vitextra SIA. 無断転載を禁じます。

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

概要 4

設定の一覧 4

ページ サイズとページャー 4

　ページングを有効にする 6

コンパクト一覧 7

自動更新 7

即時読み込みとセッション キャッシュ 7

データ ソースの上限 8

用語 9

概要

My Tasks Web パーツは、複数のソースのタスクを 1 つの一覧にまとめて表示するため、一覧が長くなることがあります。この記事では、一覧を扱いやすく、高速に保つための設定と組み込みの動作について説明します。具体的には、1 ページあたりのタスク数、ページャー、密度の高いレイアウト、自動更新、Web パーツを即座に表示するための短期間のキャッシュ、データ ソースの上限です。

設定は、Web パーツのプロパティ ウィンドウにあります。開くには、ページを編集モードにして、Web パーツの横にある **Web パーツの編集**アイコン (鉛筆) をクリックします。設定手順の全体については、KB10289. My Tasks Web パーツを追加して構成する方法を参照してください。

設定の一覧

設定	プロパティ ウィンドウのグループ	値	動作
結果の総数	行の制限	スライダー (5 ～ 50)	1 ページに表示するタスク数
ページングを有効にする	行の制限	オン / オフ	ページングの切り替え (後述のセクションを参照)
コンパクト一覧	表示	オン / オフ	行間が狭くなり、画面に表示できるタスクが増える
自動的に更新する	その他	オン / オフ	60 秒ごとにタスクを再読み込みする

ページ サイズとページャー

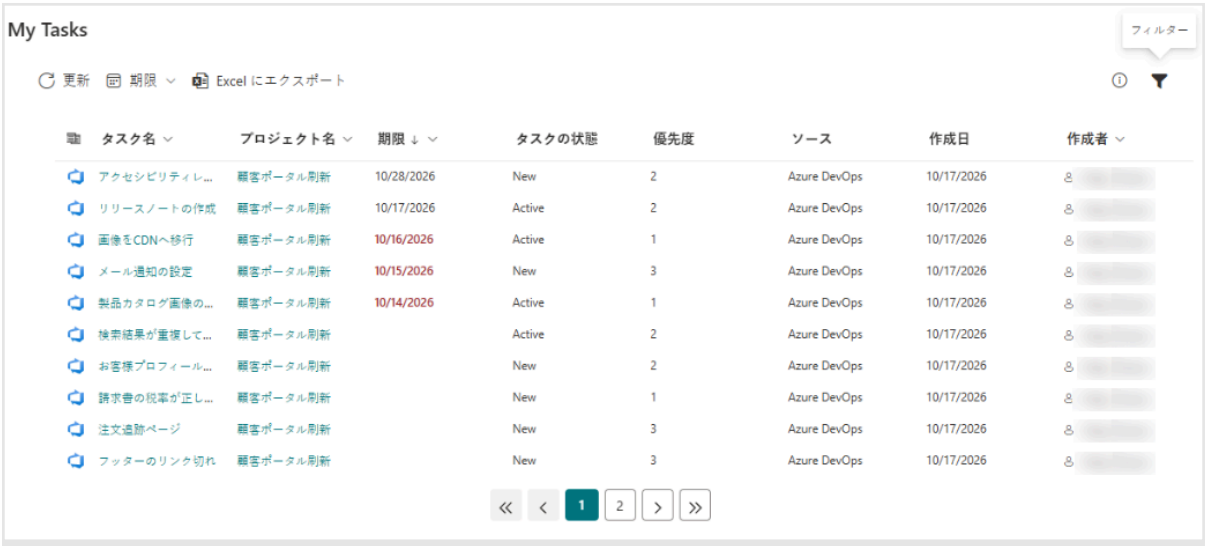
行の制限グループのスライダー **結果の総数**で、1 ページに表示するタスクの数を指定します。指定できる範囲は 5 ～ 50 です。値を一度も変更していない場合、スライダーは 20 を示します。ツールボックスからページに追加した Web パーツに

は、あらかじめ 10 が設定されています。



プロパティ ウィンドウの「行の制限」グループ

現在のフィルターに一致するタスクの数がページ　サイズを超えると、一覧の下にページャーが表示されます。ページャーには、最初のページと前のページのボタン、ページ番号、次のページと最後のページのボタンがあります。すべてのタスクが 1 ページに収まる場合、ページャーは表示されません。



タスク一覧の下のページャー

ページャーは、フィルター適用後に残ったタスクを対象に動作します。

- ページ数は、フィルター適用後の一覧、つまり**期限**クイック　フィルターとフィルター パネルを適用した後の一覧から計算されます。
- ユーザーが**期限**クイック　フィルターやフィルターの選択内容を変更すると、一覧は最初のページに戻ります。
- 並べ替えはページに分割する前の一覧全体に適用されるため、2　ページ目は　1　ページ目の続きから正確に始まります。
- バックグラウンドでの更新では、現在のページは変わりません。

メモ

ラベルは「結果の総数」ですが、このスライダーで設定するのは **1　ページあたり**のタスク数であり、Web　パーツが読み込むタスクの総数ではありません。最初のページに収まらないタスクは、ページャーから表示できます。ページ　サイズの最大値は 50 です。

ページングを有効にする

行の制限グループには、**ページングを有効にする**トグルもあります。既定ではオンです。オンの場合、フィルター適用後の一覧が　1　ページを超えると、一覧の下にページャーが表示され、ユーザーはページ間を移動できます。オフの場合、ページャーは非表示になり、最初のページだけが表示されます。つまり、一覧はスライダーで設定したタスク数に制限され、それ以外のタスクは表示されません。並べ替えは常に先に適用されるため、ユーザーには、並べ替え後の一覧の上位のタスクが表示されます。

警告

ページングを有効にするをオフにするのは、ホーム　ページの「上位のタスク」ビューなど、短い固定サイズの一覧が必要な場合に限ってください。ユーザーは最初のページより後のタスクを表示できませんが、フィルターや**期限**メニューで一覧を絞り込むことはできます。タスクを隠さずに一覧を短くするには、代わりに読み込む対象を制限してください。詳しくは、KB10298. My Tasks: 除外ステータスとタスク一覧の絞り込みを参照してください。

コンパクト一覧

表示グループの**コンパクト一覧**トグルをオンにすると、行の高さが小さくなります。スクロールせずに表示できるタスクが増えるため、幅の狭い列や、複数の Web パーツを配置したページで便利です。この設定は、ページのすべてのユーザーに共通です。

自動更新

その他グループの **自動的に更新する**トグルをオンにすると、ページを開いている間、Web パーツは有効なすべてのソースから 60 秒ごとにタスクを再読み込みします。間隔は固定されており、変更できません。

- 更新はバックグラウンドで行われます。一覧にすでにタスクがある間は読み込みインジケーターは表示されず、新しいデータが届いた時点で行が置き換えられます。
- ユーザーが選択した並べ替え、フィルター、期限のクイック フィルターは保持されます。
- ユーザーは、コマンド バーの**更新**をいつでもクリックできます。

ヒント

チームのイントラネット ページや Teams のタブなど、一日中開いたままにするタスク ボードでは、**自動的に更新する**をオンにしてください。ときどき開くだけのページでは不要です。ページを開くたびに一覧が再読み込みされます。

即時読み込みとセッション キャッシュ

待たずに Web パーツを表示できるように、My Tasks は最後に読み込んだ一覧をブラウザーに記憶します。

1. ページを開くと、Web パーツは、ブラウザーのタブにこの Web パーツ用に保存された一覧があるかどうかを確認します。
2. 保存された一覧がある場合は、すぐに表示されます。
3. 同時に、Web パーツはバックグラウンドでソースからデータを再読み込みし、新しいデータの準備ができた時点で一覧を置き換えます。

保存された一覧は、次の条件をすべて満たす場合にのみ使用されます。

- 保存から 15 分以内であること。
- 保存以降に、データ　　ソースの設定が変更されていないこと。対象は、有効なソース、**Azure DevOps** の組織、**除外ステータス**の値です。
- 同じブラウザー　タブのセッションであること。データはブラウザーのセッション ストレージ (session storage) に保持され、他のタブや他のデバイスとは共有されません。

ソースの設定を変更すると、ページを再読み込みしなくても新しい設定がすぐに適用され、保存された一覧は使用されません。

> メモ
>
> キャッシュにより、前回アクセスしたときの一覧が一瞬表示されることがあります。数秒以内に最新のデータに置き換わります。Vitextra　のサーバーには何も送信されず、キャッシュはユーザーのブラウザー内にとどまります。

データ ソースの上限

ソース	読み込まれるタスク
SharePoint	最大 100 件
プロジェクト	最大 100 件
Azure DevOps、**Planner**、**To Do**、**Outlook**	Web パーツとしての固定の上限はなし

100 件の上限は、SharePoint とプロジェクトの 2 つのソースにそれぞれ個別に適用されます。この 2 つのソースは検索に基づいているため、最新のタスクは、次回の検索クロールの後に表示される場合があります。ユーザー個人のフィルターとページャーは、読み込まれたタスクに対して動作します。

各ソースの詳細については、KB10290. My Tasks のデータ ソース: Planner、To Do、Outlook、SharePoint、Project Online、Azure DevOpsを参照してください。一覧が不完全または古いように見える場合は、KB10307. My Tasks のタスクが表示されない、または読み込まれないのはなぜですか?を参照してください。

用語

Azure DevOps

Azure DevOps Services (旧称 Visual Studio Team Services) は、バージョン管理、要件管理、ビルドとリリースの自動化パイプライン、テスト機能を提供するクラウドベースの製品です。